

参加無料

オープンセミナー2025 プロジェクトの高難度化に立ち向かう

10/24(金)

13:30-17:00

オンライン開催

受付 13:00-

MCISでは、近年DX時代の様々な変革をテーマにオープンセミナーを実施しております。本年は「プロジェクトの高難度化に立ち向かう」と題し、科学的なプロジェクトマネジメントと最適なアーキテクチャ選択など、ビジネスの現場で実際に起こっている課題に照らし合わせて、ソフトウェア定量化技術等を活用した課題解決事例をご紹介します。

講演 1 13:40-14:20

プロジェクトエコノミー時代のプロジェクトマネジメント



日本プロジェクトマネジメント協会 理事長
(元 千代田ユーテック株式会社 代表取締役社長)

加藤 亨 氏

大規模国家事業の手法として活用が広がったプロジェクトマネジメント(PM)は、その後、軍事、プラント建設、システム開発、研究開発などへと適用分野を広げ、現在では、経済活動の殆どがプロジェクトで実施される、“プロジェクトエコノミー”の時代だと言われています。

PM方法論においても、様々な発展を見せており、ビジネスパーソンにとって、PMの動向を把握しておくことは“新しい教養”だと言われるまでになっています。今回の講演では、多様な適用分野のPMの動向をお伝えし、皆様の業務の参考にしていただければと思っています。

講演 2 14:30-15:10

なぜ見積もりミスを繰り返すのか、まず考えるべきは規模見積もり



青山学院大学 社会情報学研究科
(元 株式会社日立製作所、MCIS名誉会長)

初田 賢司 氏

見積もりミスは、常にプロジェクトが混乱する要因の上位にきています。かつ、見積もりミスがわかるのはプロジェクトが進んでからで、見積もり時点ではミスったとは思っていません。でも、見積もりミスに対処できるのは、見積もり時点だけ。このためには2つのことが大事だと考えます。1つは、形のないソフトウェアをどう定量化してコントロール可能な状態にできるかということ、もう1つは、会場でお話しします。シンプルFP法が鍵になると期待しています。

主催団体発表 15:20-15:50

MCIS活動紹介



ITシステム可視化協議会(MCIS)の概要、他団体との協業状況、会員制度等をご紹介します。あわせて、研修など2025年度の活動状況を共有いたします。

講演 3 16:00-16:40

システム開発におけるアーキテクチャ設計の標準化アプローチ ～フューチャーの公開ガイドラインに基づく意思決定プロセス～



フューチャー株式会社

真野 隼記 氏

システム開発におけるアーキテクチャ設計では、プロセスの属人化や考慮漏れが品質・生産性に影響を与える課題です。本講演では、当社が知見を体系化し公開する『アーキテクチャガイドライン』について解説します。ガイドラインの構成や策定の背景に加え、仮想案件における具体的な適用方法を提示し、論点整理から技術選定に至る意思決定プロセスをいかに標準化・高度化できるかをご紹介します。設計品質の向上を目指す皆様の一助となれば幸いです。

主催 ITシステム可視化協議会

協賛

一般財団法人 経済調査会、一般社団法人 PMI日本支部、ISACA 東京支部、一般社団法人 日本データマネジメント・コンソーシアム、一般社団法人 IIBA日本支部、

後援

特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会、一般財団法人 日本科学技術連盟、匠Method User Group、一般社団法人 情報サービス産業協会

(順不同)

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

参加無料

オープンセミナー2025 2025年に向けたビジネス・ITのあり方

2025年10月24日(金) 13:30~17:00 (13:00受付開始)
ライブ配信 (WEB会議システムZoomを使用)

参加お申し込み方法

下記の MCIS Web サイトのフォームよりお申し込みください。(先着300名)

▼イベント参加申し込みフォーム
[オープンセミナー2025 | MCIS](#)



申し込み締め切り **10月17日(金) 17時**

※本セミナーに関するお問合せは、MCIS 事務局 (office2659@mcis-jp.org) 宛てをお願いします。

視聴について

- WEB会議システムZoomを使用して配信します。
- 参加いただくに際し、インターネット接続環境があるパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。
- スマートフォン、タブレット端末等で参加される場合には、事前にZoomアプリのダウンロードが必要です。
- 後日、申込者にセミナーURLと参加方法の詳細をメールにて送信します。